

## 資料編

- 資料1 概要説明会における意見・提言等
- 資料2 第4次氷見市地域福祉計画策定経過
- 資料3 氷見市地域福祉計画審議会委員名簿

## 資料1 概要説明会における意見・提言等

氷見市では、地域の実情に即した意見等を計画づくりに反映させるため、令和4年1月21日、いきいき元気館で社会福祉協議会とともに、計画の概要説明会を開催しました。

1月21日

午前 民生委員児童委員、地区社会福祉協議会、地域づくり協議会

午後 市内福祉事業者

(Zoomでも配信)

説明会での主な意見・提言は次のとおりです。

### 【地域の声】

#### 包括的支援体制の構築について

- ・支援体制がどのように立派なものであっても、地域としての現状は、関係する人の問題が最後に必ず残ります。体制づくりが出来ればそれで終わりではなく、動いてくれる人・意識の高い人をどう確保するかが大きな問題なのです。

#### 次代を担う福祉人材の育成と確保について

- ・福祉教育の推進、福祉専門職の確保等の記述がありますが、現場へ出向いて、問題点を自分の行動で学び取るような思い等、現場力のある人材育成が必要です。
- ・重点施策の(4)次代を担う福祉人材の確保の所が、とても大事だと思いました。現在、民生委員を中心に地域では動いていますが、これから老人の方が増加すると思いますので、それに対応する人材の育成が必要だと思います。

#### 実施計画について

- ・実施するにあたって、市と市社協に加えて地区社協との連携を今まで以上に深め『報・連・相』の徹底をしていければと思っています。  
地区社協では市社協から具体的にそれぞれの事業について、指示をいただき、ひとつひとつ検討・実施できればと思います。一方、福祉活動において勉強会・各種講座等への積極参加を地区役員と共に心がけ、専門知識のレベル向上につなげたいと思っています。  
最後に、地区社協として充実した福祉活動をすることにより地区の子どもからお年寄りまで『この地域に住んでよかった』と思える地区づくりを目指したいと思っています。
- ・地域福祉活動への参加意識の醸成及び人材の確保に関して、地域の福祉力はケアネット活動の活性化であり、その趣旨が機能していることが肝要です。  
如何にして参加意識を醸成し活動者の拡大を図るか、については計画・事業内容に色々挙げられていますが、容易ではなく通常的手段手法では解決できない課題だと

思います。

## その他

- ・団塊の世代ですが、老々介護の時代、自分の身の回りを見る事が出来なくなる事、田・畑・雪・草刈り・自宅の後始末等に心配すればきりが無い。個人が心配しなくてもいい福祉計画としてほしい。
- ・高齢者の増加 ・一人暮らしの高齢者の増加 ・空き家の増加 ・世話をする後継者がいない ・市の人口減少 ・地域の行事への参加者の減少など 様々な心配事がある。
- ・地域の福祉を担う主体への教育は、委員の資質とやり甲斐の向上を目指す「教育」が重要なポイントです。その教育実施計画が大事だと思います。

## 【福祉関係者の声】

### 災害時の福祉環境整備と支援体制づくりについて

- ・要配慮者利用施設における避難計画の作成に関して、災害が起きる前の早めの避難が大事だと思います。各施設において避難するタイミングを決めておく必要があり、そのタイミングが市民にも周知されていればいいと思います。また、避難の際に他福祉施設との連携情報共有が出来ていれば、より円滑に避難ができると思いました。

### 計画全体について

- ・計画全体に言える事だと思うのですが、自分が住んでいる地域を自分たちでと書かれていて十分理解は出来ます。ただ、気持ちがあっても行動に移せない、全く関心がないなど住民によって様々だと思います。そんな中で、リーダーシップを取りやすいのは、行政の方々かと思います。ぜひ、民間頼みにするのでは無く、せめて一緒に歩んでいただけないかと思います。特に災害の事などは、住民皆に言えることで、1つのきっかけとなり地域を巻き込みやすいのではないのでしょうか。皆が我が事ととらえられるようになるまで、まず何を考えていけばよいかなど、教えて下さい。

## 資料2 第4次氷見市地域福祉計画策定経過

年 月 日	事 項
令和3年5月18日	第1回ワーキング部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉計画に関する講義</li> <li>・第3次計画の進捗状況について</li> <li>・地域福祉計画に関する課題の抽出</li> </ul>
6月28日	第1回氷見市地域福祉計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次計画の進捗状況紹介</li> <li>・第4次計画の策定について</li> </ul>
6月29日	第2回ワーキング部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共生社会の実現に向けた取り組み紹介</li> <li>・地域福祉計画に関連する課題整理</li> </ul>
7月19日	ワーキング特別部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次計画策定に向けた講義</li> <li>・包括的支援の構成要素と分野別計画について</li> <li>・目指す福祉社会像、基本理念について</li> </ul>
7月27日	第3回ワーキング部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策項目、関連キーワードの確認</li> <li>・重点施策の検討</li> <li>・目指す福祉社会像、基本理念の検討</li> </ul>
8月24日	第2回氷見市地域福祉計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次計画基本構想（素案）について</li> <li>・計画の体系について</li> </ul>
8月31日	第2回ワーキング特別部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・重層的支援体制整備事業について</li> </ul>
8月31日	第4回ワーキング部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画（案）について</li> <li>・重点施策の推進事業について検討</li> </ul>
9月15日	第1回氷見市地域福祉計画審議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の選出</li> <li>・第4次計画基本計画（素案）につい</li> </ul>
9月22日	第5回ワーキング部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画（案）について</li> <li>・重点施策の推進事業について検討</li> </ul>

年 月 日	事 項
10月7日	第3回ワーキング特別部会 ・氷見市における包括的支援体制について講義 ・包括的支援体制の構築に向けた検討
12月14日	第3回氷見市地域福祉計画策定委員会 ・第4次計画（案）について
12月22日	第2回氷見市地域福祉計画審議会 ・第4次計画（案）について
令和4年1月20日 ～2月4日	市民からの意見公募（パブリックコメント）
1月21日	第4次氷見市地域福祉計画概要説明会
2月17日	第3回氷見市地域福祉計画審議会 ・パブリックコメントへの対応について ・提言

### 資料3 氷見市地域福祉計画審議会委員名簿

(50音順、敬称略)

氏名	役職等	備考
穴倉明子	公募委員	
大嶋充	氷見市自治振興委員連合会長	副会長
小川隆	氷見市手をつなぐ育成会長	
小竹拓郎	氷見警察署刑事生活安全課長	
加藤弘之	氷見公共職業安定所長	
菊地光	氷見市ボランティア総合センター運営委員長	
京田賢	氷見商工会議所専務理事	
越坂裕子	富山県高岡厚生センター氷見支所長	
高木陽子	氷見市連合婦人会長	
高澤正三	氷見市児童クラブ連盟副会長	
高嶋達	氷見市社会福祉協議会長	
高森教昭	氷見市民生委員児童委員協議会長	会長
南市牧	地区社会福祉協議会連絡会議代表	
布尾英二	氷見市身体障害者協会会長	
原田正樹	日本福祉大学教授	
日詰聰	氷見市老人クラブ連合会長	
福田一仁	氷見市医師会代表	
古野智也	呉西地区成年後見センター長	
堀江優一	氷見市小学校校長会代表	
松波久善	氷見市健康づくりボランティア連絡協議会長	
村上美奈子	公募委員	
山口優	氷見保護司会長	

(注) 名簿は、令和3年12月現在

第4次ふれあい・ふくらぎ（福来）21プラン  
第4次氷見市地域福祉計画 令和4年3月  
発行 氷見市市民部福祉介護課